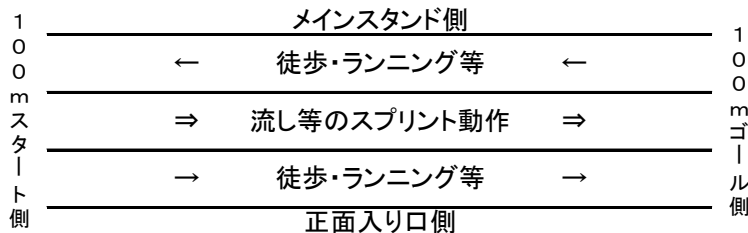


競技注意事項

1 競技会全般に関して

- (1) 各校引率教員は、競技開始30分前までに本部にて受付を完了すること。この受付がない場合、選手は競技に参加することができない。
- (2) 本大会は、2019年度日本陸上競技連盟競技規則に則って行う。本大会のスタート動作における競技規則は、国内適用を用いる。
- (3) 選手の変更は認めない。
- (4) ウォーミングアップについて
 - ① 本競技場
 - ・ 競技開始15分前まで、練習可能とする。
 - ・ 競技会準備の妨げにならないようにすること。
 - ② 北陸上競技場
 - ・ 終了時刻は両日とも、最終種目招集開始時刻までとする。
 - ・ バトン練習でマーカーを貼り付けた場合は、終了後にはがすこと。
 - ・ 投擲練習は禁止する。
 - ・ 他人の怪我につながる可能性のある行為をしないこと。
特にリレーのダッシュマークを靴やバトンで代用する行為は大変危険である。
 - ③ レクリエーション広場
 - ・ 2日間とも午後は使用できない。投てき練習は禁止。
 - ④ 本陸上競技場雨天走路
 - ・ 100mスタート側から一方通行とする



- (5) 施設設備の使用について
ロッカールーム(北側招集所側)の使用を許可するが、鍵を毎日返却すること。
- (6) 全国高校総体出場選手のオープン参加について
大会要項のとおりとする。
- (7) 表彰について
1年の部の各種目6位までを入賞者とし、賞状を授与する。表彰状を表彰室まで取りに来ること。
- (8) 施設設備の利用について
 - ① ゴミの持ち帰りに務めること。また、近隣のゴミ箱等に捨てることもしない。
 - ② 競技終了後は、速やかに競技場外に退出すること。清掃当番校が清掃のため巡回をする。
 - ③ 以下の学校は「清掃当番校」であるため、競技終了後、速やかに本部前に集合をすること。
1日目 名古屋西 松蔭 2日目 天白 豊明
- (9) 写真及びビデオ撮影について
 - ① 撮影可能な方
 - ・ 当該選手の保護者およびチーム関係者
 - ② 撮影禁止の場所及び状況
 - ・ 各種目におけるスタート地点後方
 - ・ 跳躍種目の助走後方および着地前方
 - ・ 走高跳において、マット正面(クリアランス動作中)
 - ・ 競技している時間とはことなる状況の撮影(準備動作や試技を待っている時間等)
 - ③ 他者に迷惑を掛ける行為や、撮影対象の肖像権を侵害する行為が見られると主催者側で判断した場合、すみやかに警察および関係機関に連絡を取ることとする。

2. 競技に関して

- (1) ナンバーカードについて

- ① 規定のものを、胸部・背部に必ず固定しておくこと。
 - ② 跳躍競技については、いずれか一方のみでもよい。
 - ③ トラック競技については、腰ナンバーカードを招集時に受取り、右腰やや後部につけること。競技終了後は直ちに返却をすること。
- (2) 使用器具について
- ① 原則として競技場備え付けのものを使用すること。
 - ② 棒高跳における「ポール」については私物を使用してもよい。
 - ③ スパイクのピンの長さは9mm以下とする。ただし、走高跳・やり投については12mm以下とする。

(3) 招集時間について

招集時間に遅れた選手は棄権とみなし、その種目の出場を認めない。
北陸上競技場で行われる競技の招集も本陸上競技場の招集所で行う。

	開始	終了
トラック競技	競技開始40分前	競技開始20分前
フィールド競技(除: 棒高跳)	競技開始40分前	競技開始30分前
棒高跳	競技開始70分前	競技開始60分前

(4) フィールド種目の試技数について

ジュニアの部の試技数は3回までとする。

(5) リレーのオーダー用紙について

以下の時間帯に提出を完了すること。

1 日 目	1年	男子	4×100mR	予選	招集完了30分前
				決勝	招集完了60分前
		女子	4×100mR	予選	招集完了30分前
				決勝	招集完了60分前
2 日 目	ジュニア	男子	4×100mR	予選	招集完了60分前
				決勝	
		女子	4×100mR	予選	
				決勝	

(6) 高さを競う競技に関する、バーの上げ方について

種目	練習	最初の高さ			
男子	走高跳	1m50	1m55	… 5cmずつ…	1m80
女子	走高跳	1m25	1m30	… 5cmずつ…	1m45
男女	棒高跳	大会当日に指示をする			

天候等の状況によって変更をすることもある。

(7) 番組編成について

- ① 次ラウンドへの進出者の発表は、通告で行うとともに、掲示を行う。
- ② 800mにおける各レーンへの選手配置は競技役員(出発係)の指示に従うこと。

(8) 競技打ち切り時間について

以下の種目において、表のと通りの打ち切り時間を設ける。

男子3000m	12分
男女3000mW	21分